

高速スタートアップ機能の無効手順について

■はじめに高速スタートアップについて

Windows 10 には「高速スタートアップ」という機能が標準で搭載されています。

「高速スタートアップ」機能は「有効」となっていると、通常のシャットダウンでは一部プログラムが終了せずに停止中となるため、完全にシャットダウンする場合に比べ、パソコンの起動は短時間になります。

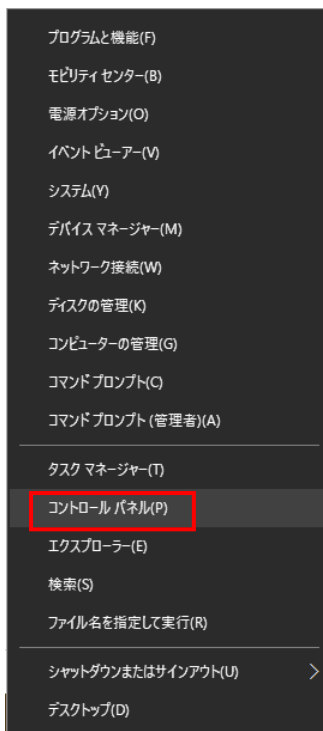
しかし、一部プログラムが終了しないため不具合発生の場合には、トラブルが解決しない原因となる場合もございます。

■Windows10 の「高速スタートアップ」機能を常に無効にする手順について

1. パソコンが起動している状態で、キーボードの「Windows」キーを押しながら「X」キーを押します。



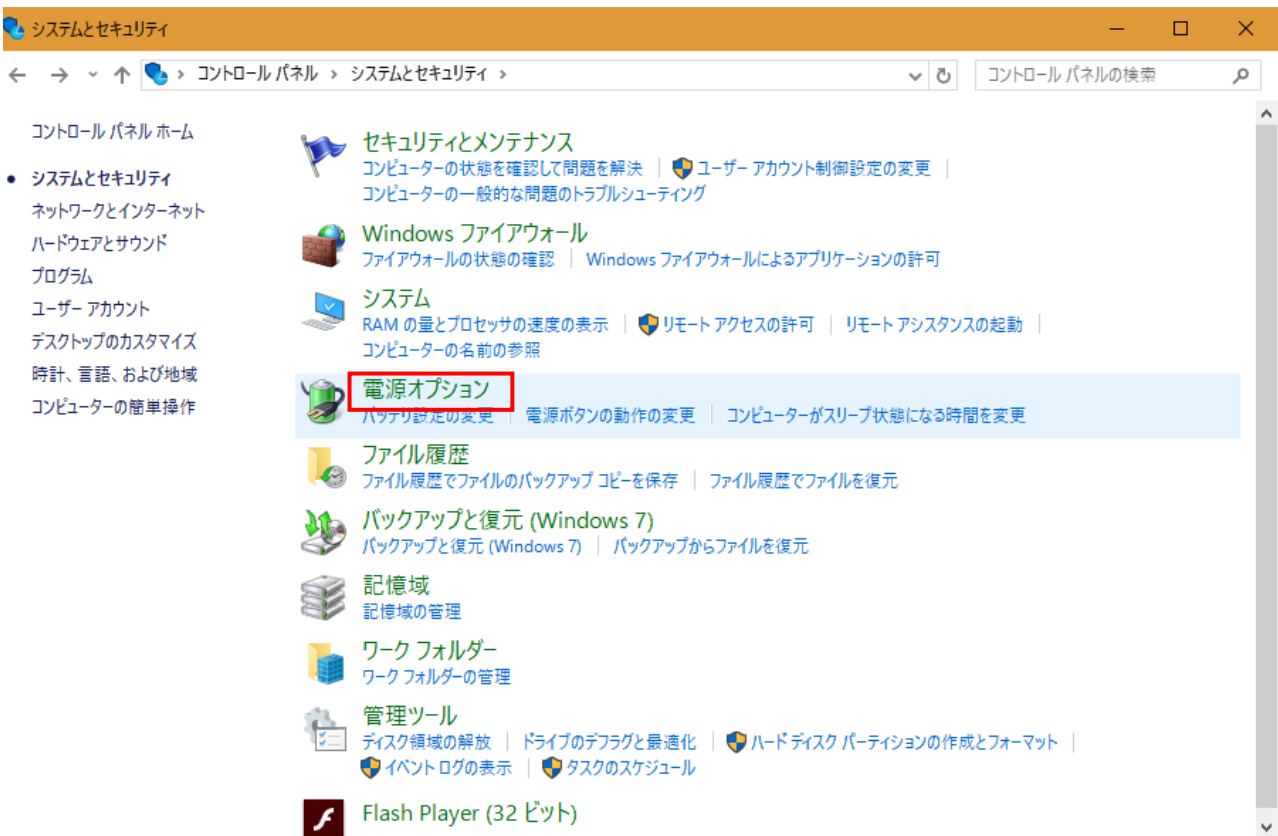
2. 画面左下に、一覧が表示されますので、「コントロールパネル」を選択（クリック）します。



3. 「コントロールパネル」が表示されましたら、「システムとセキュリティ」を選択（クリック）します。



4. 「システムとセキュリティ」が表示されましたら、「電源オプション」を選択（クリック）します。



5. 「電源オプション」が表示されますので、「電源ボタンの動作の選択」を選択（クリック）します。

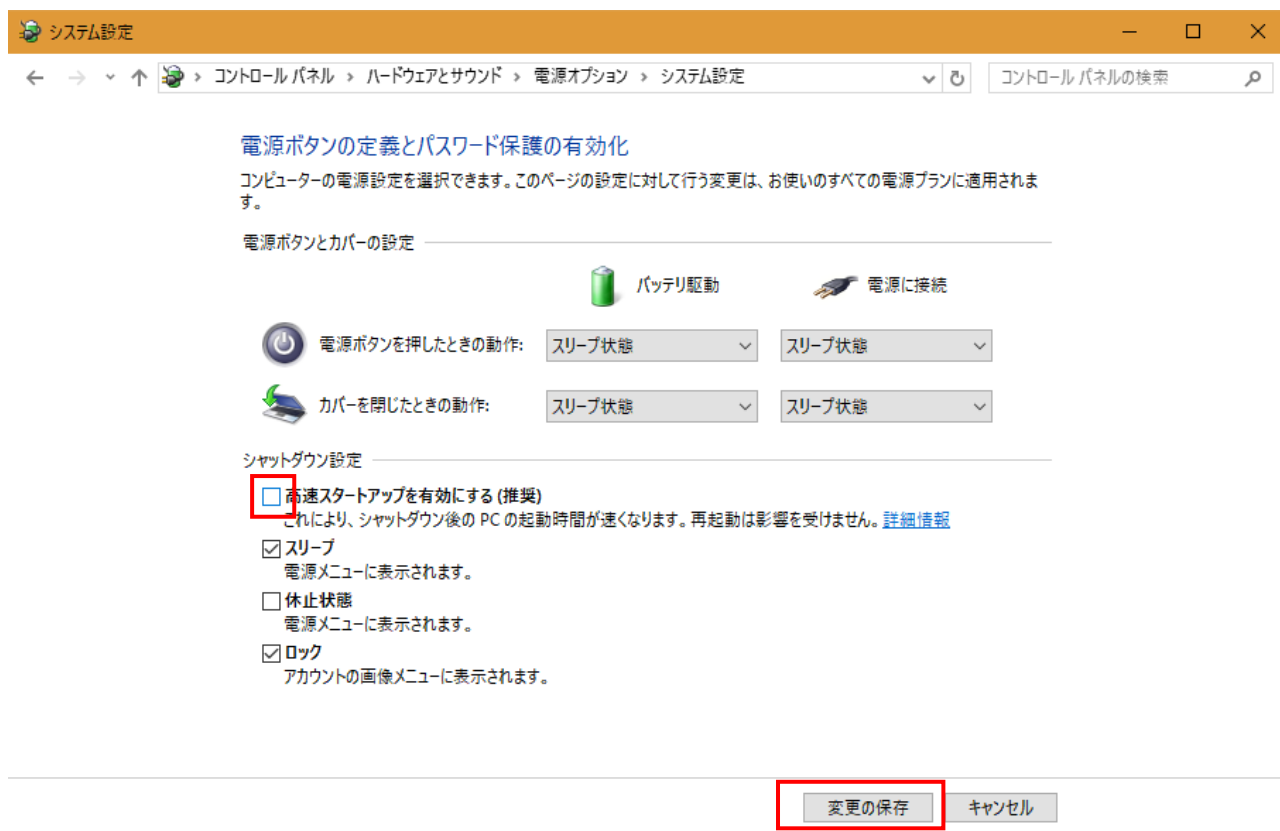


6. 「システム設定」が表示されますので、「現在利用可能ではない設定を変更します」を選択（クリック）します。



※1 「高速スタートアップを有効にする（推奨）」にチェックが入っていることを確認してください。

7. 「シャットダウン設定」欄が操作できるようになりましたら、「高速スタートアップを有効にする（推奨）」のチェックを選択（クリック）して、空白になったことを確認いただき、「変更の保存」を選択（クリック）します。



以上で操作完了となりますので、電源で「シャットダウン」を選択（クリック）していただき、電源投入後インターネット接続の確認をお願いいたします。

※2 操作完了後より毎回「高速スタートアップ」が無効の状態ではパソコンが起動します。